

NY マーケットレポート (2015 年 11 月 11 日)

海外市場では、米国が Veterans Day (ベテランズ・デー) の祝日のため、米国市場の一部が休場となり、主要な米経済指標の発表もなかったことから、全般的に積極的な売買が手控えられた。その中で、前週末の米雇用統計の結果を受けて、米利上げ観測が強まったことでドルが買われた動きも一服し、利益確定のドル売りが続き、ドルは主要通貨に対してやや軟調な動きとなった。また、株価が下落する動きとなったことから、クロス円も上値の重い動きとなった。一方、ECB は、地方債への QE の購入の可能性を検討との報道を受けて、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2015/11/11 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値	LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.94	123.23	122.75	USD/JPY	123.21	122.93
EUR/JPY	132.14	132.33	131.87	EUR/JPY	132.40	131.90
GBP/JPY	186.47	186.63	185.96	GBP/JPY	187.04	186.30
AUD/JPY	86.85	86.94	86.55	AUD/JPY	86.95	86.71
EUR/USD	1.0750	1.0774	1.0717	EUR/USD	1.0760	1.0712

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比	欧州主要株価	終値	前日比
日経平均	19691.39	+20.13	英FT100	6297.20	+21.92
ハンセン指数	22352.17	-49.53	仏CAC40	4952.51	+40.35
上海総合	3650.25	+9.76	独DAX	10907.87	+75.35
韓国総合指数	1997.27	+0.68	ST欧州600	378.71	+2.44
豪ASX200	5122.62	+23.39	西IBEX35指数	10377.20	+40.40
インドSENSEX指数	25866.95	+123.69	伊FTSE MIB指数	2385.11	-58.89
シンガポールST指数	2981.59	-20.79	南ア 全株指数	52594.10	+28.60

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値	米主要株価	終値	前日比
USD/JPY	122.86	123.17	122.83	米ダウ平均	17702.22	-55.99
EUR/JPY	131.95	132.21	131.65	S&P500	2075.00	-6.72
GBP/JPY	186.91	187.06	186.69	NASDAQ	5067.02	-16.22
AUD/JPY	86.77	86.99	86.65	日経225 (CME)	19715	+10
NZD/JPY	80.58	80.89	80.49	🇨🇦 トロント総合	13341.93	-69.70
EUR/USD	1.0741	1.0754	1.0706	🇮🇹 ボルサ指数	44347.91	-11.98
AUD/USD	0.7063	0.7071	0.7049	🇧🇷 ボベスバ指数	47065.01	+858.45

11/12 経済指標スケジュール

08:50	【日】9月機械受注
08:50	【日】10月国内企業物価指数
08:50	【日】11月対内外証券投資
09:00	【豪】11月消費者インフレ期待
09:00	【NZ】11月ANZ消費者信頼感指数
09:01	【英】10月RICS住宅価格
09:30	【豪】10月失業率
09:30	【豪】10月雇用者数
09:30	【豪】10月労働参加率
16:00	【独】10月消費者物価指数
16:45	【仏】9月経常収支
16:45	【仏】10月消費者物価指数
17:30	【スウェーデン】10月消費者物価指数
18:30	【南ア】9月鉱物生産量
18:30	【南ア】9月金生産量
19:00	【欧】9月鉱工業生産
22:30	【米】新規失業保険申請件数
22:30	【米】失業保険継続受給者数
22:30	【カナダ】9月新築住宅価格指数
00:00	【米】9月JOLT労働調査[求人件数]
04:00	【米】10月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1084.90	-3.60
NY 原油	42.93	-1.28
CMEコーン	362.25	+3.25
CBOT 大豆	860.75	+5.25

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	休 場	0.87%
3年債	休 場	1.23%
5年債	休 場	1.71%
7年債	休 場	2.09%
10年債	休 場	2.34%
30年債	休 場	3.11%

*Veterans Day (ベテランズ・デー) で休場

11/12 主要会議・講演・その他予定

- ・米30年債入札
- ・イエレンFRB議長 挨拶、NY連銀総裁 講演
- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・セントルイス連銀、シカゴ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

米 MBA 住宅ローン申請指数（前週比） -1.3%（前回 -0.8%）



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

≪MBA 住宅ローン申請指数≫

	11/6	10/30	10/23	10/16	10/9	前年同期
申請指数	-1.3	-0.8	-3.5	11.8	-27.6	9.6
購入	0.1	-0.6	-3.1	16.4	-34.1	18.1
借換え	-2.2	-0.9	-3.8	8.8	-22.5	4.1
固定金利	-1.2	-0.9	-3.3	12.6	-27.5	10.1
変動金利	-2.7	0.2	-7.1	2.4	-28.8	1.1
（%）						
ローン契約平均金利（%）						
固定金利 30 年	4.12	4.01	3.98	3.95	3.99	
固定金利 15 年	3.35	3.24	3.22	3.20	3.20	

22:00

ドル/円 123.14 ユーロ/円 131.93 ユーロ/ドル 1.0715

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6312.53	+37.25	ダウ 先物ミニ	17787	+71
仏 CAC40	4967.83	+55.67	S&P 500 ミニ	2086.75	+8.75
独 DAX	10984.67	+152.15	NASDAQ 100 ミニ	4660.75	+17.75

(出所:SBILM)

本日は、Veterans Day（ベテランズ・デー）のため、米国市場の一部が休場。

Veterans Day（ベテランズ・デー）

退役軍人の日（11月11日）。第一次・第二次世界大戦の終結を記念する休日として、ウィルソン大統領が終戦の日
に因んで11月11日を休日にした。休日はArmistice Day（アーミスティス・デー、休戦記念日）と呼ばれ、1954
年にVeterans' Dayに改称した。ベテランズ・デーには無名兵士の墓で特別追悼式が行われ、アメリカ国民は戦争
で戦った兵役経験者を思い出し敬意を表する。

22:00

《企業決算》

米メーシーズ

第3四半期の調整後1株利益は0.56ドル（予想0.54ドル）

23:00

《経済指標の結果》

9月メキシコ鉱工業生産（季調済・前月比） 0.4%（予想 0.3%・前回 0.3%）
前回発表の0.2%から0.3%に修正

9月メキシコ鉱工業生産（季調前・前年比） 1.7%（予想 1.2%・前回 1.1%）
前回発表の1.0%から1.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17775.64	+17.43
ナスダック	5090.24	+6.99

(出所：SBILM)

◀ 経済指標のポイント ▶

MBA（全米抵当貸付銀行協会）が11日発表した住宅ローン申請指数は、前週比-1.3%となり、3週連続の低下となった。構成指数では、購入指数が+0.1%（前週-0.6%）と前週から改善したものの、借り換え指数が-2.2%（-0.9%）と3週連続の低下となった。30年固定金利型の住宅ローン金利は4.12%（前週4.01%）、15年固定金利型の住宅ローン金利は3.35%（3.24%）と共に上昇している。申請全体に占める借り換えの割合は59.8%（59.7%）だった。

0 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

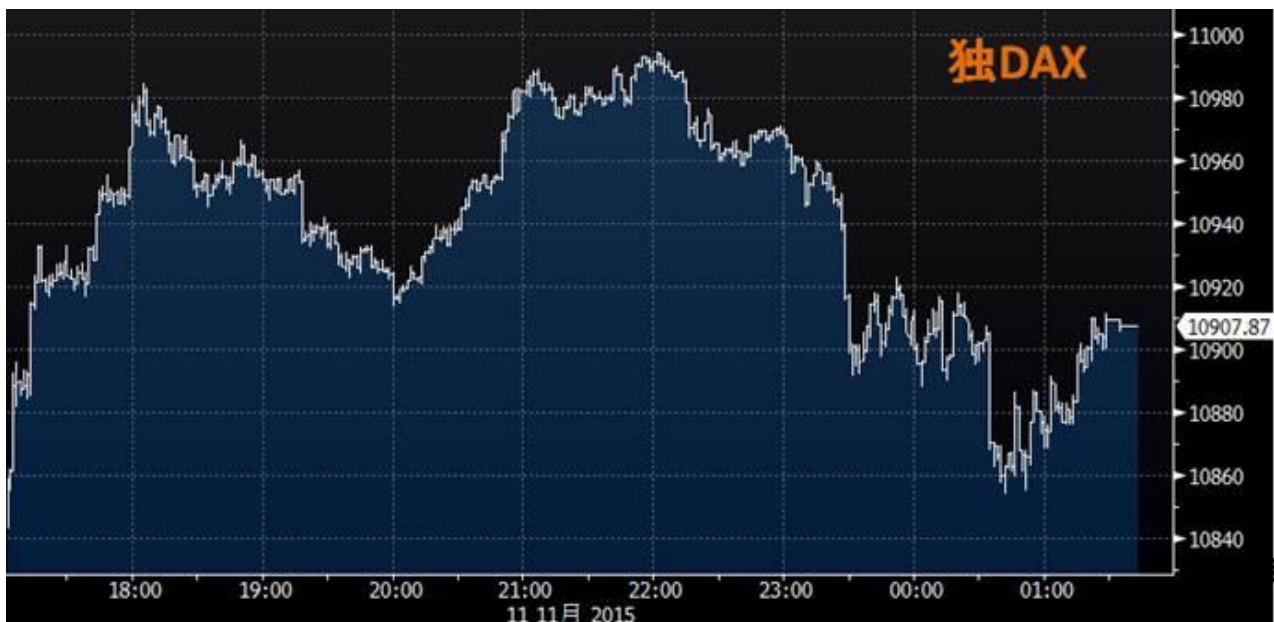
序盤の株式市場は、中国の小売売上高が堅調だったことが好感され、序盤は買いが先行した。ただ、新型スマートフォンの販売が振るわないとの観測が広がったことから、電子機器大手を中心に売られる動きとなり、全体を引き下げる動きとなった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6297.20	+21.92
仏 CAC40	4952.51	+40.35
独 DAX	10907.87	+75.35
ストック欧州 600 指数	378.71	+2.44
ユーロファースト 300 指数	1494.20	+9.70
スペイン IBEX35 指数	10377.20	+40.40
イタリア FTSE MIB 指数	22385.11	-58.89
南ア アフリカ全株指数	52594.10	+28.60

(出所:SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、企業の業績改善や M&A への期待で買われた。ビール世界 2 位の SAB ミラーは同業首位による買収を正式合意したことが好感された。また、決算内容が市場予想を上回った化学大手が上昇した影響もあった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17749.82 (-8.39)、S&P500 2079.93 (-1.79) ナスダック 5590.30 (+7.05)

<< 欧州債券市場 >>

欧州債市場は、ユーロ参加国の国債が総じて続伸となった。ECBの追加緩和期待が域内の政治リスクの高まりを打ち消し、ドイツ2年債利回りは過去最低を付けた。内閣不信任可決で首相の退陣が余儀なくされたポルトガルでは、10年債が2営業日続伸。また、世論調査で12月総選挙の接戦が明らかになったスペインの10年債利回りは、2日間の下げ幅が3週間ぶりの大きさを記録した。

欧州債の指標とされるドイツ10年債利回りは、前日比1bp低下の0.61%、2年債利回りは-0.362%。スペイン10年債利回りは3bp低下の1.83%、2日間で13bp低下。ポルトガル10年債利回りも3bp低下の2.74%。イタリア10年債利回りは5bp低下の1.63%。

4:45

NY金は、中心限月が前日比3.60ドル安の1オンス=1084.90ドルで取引を終了した。

5:15

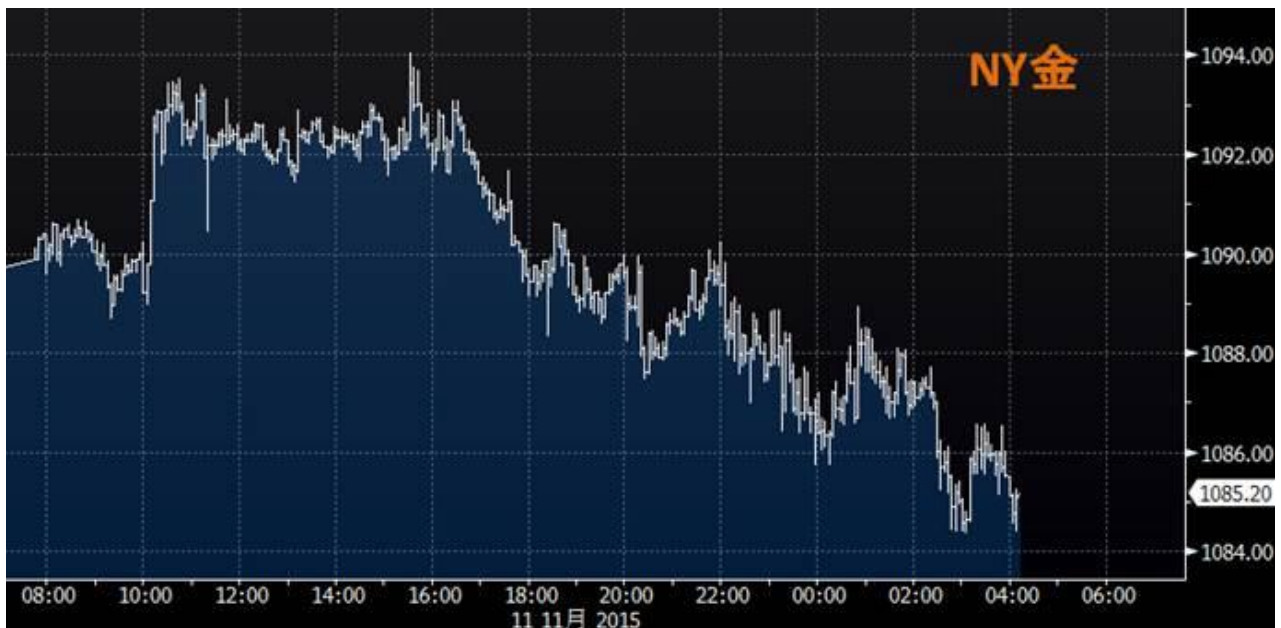
NY原油は、中心限月が前日比1.28ドル安の1バレル=42.93ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1084.90	-3.60
NY 原油	42.93	-1.28

(出所:SBILM)

<< NY金市場 >>

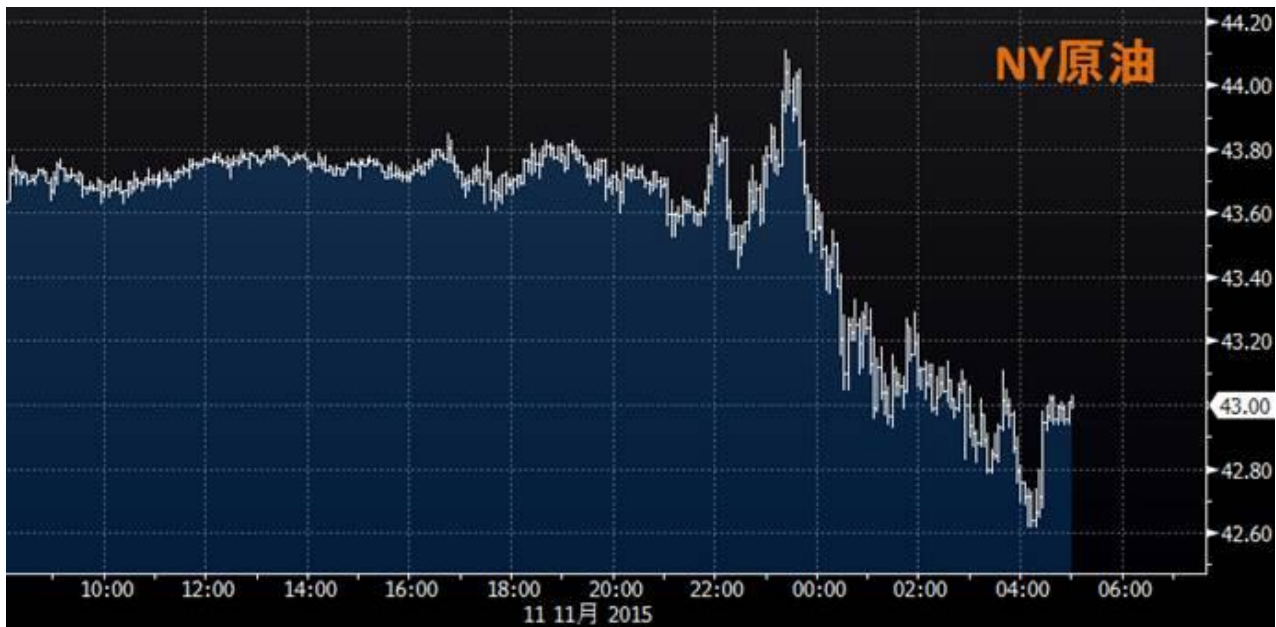
NY金は、米FRBが12月に利上げをするとの見方が強まる中、保有していても金利がつかない金を手放す動きが加速した。終値ベースでは、2010年2月以来、約5年9ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米国石油協会発表の週間統計で原油在庫が大幅に増加し、供給過剰感から売りが優勢となった。また、中国の工業生産の伸びが鈍化し、原油需要の減少懸念が強まったことも圧迫材料となった。終値ベースでは、8月下旬以来約2ヵ月半ぶりの安値水準となった。



（出所：ブルームバーグ）

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17702.22	-55.99	17807.18	17696.91
S&P500 種	2075.00	-6.72	2086.94	2074.85
ナスダック	5067.02	-16.22	5111.19	5066.68

（出所：SBILM）

《 米株式市場 》

米株式市場は、中国の小売売上高が堅調だったことが好感され、序盤は買いが先行した。ただ、新型スマートフォンの販売が振るわないとの観測が広がったことから、電子機器大手が軟調な動きとなるなど、全体を引き下げる動きも見られた。ただ、米国が祝日だったこともあり、主要株価はもみ合いの展開が続いた。



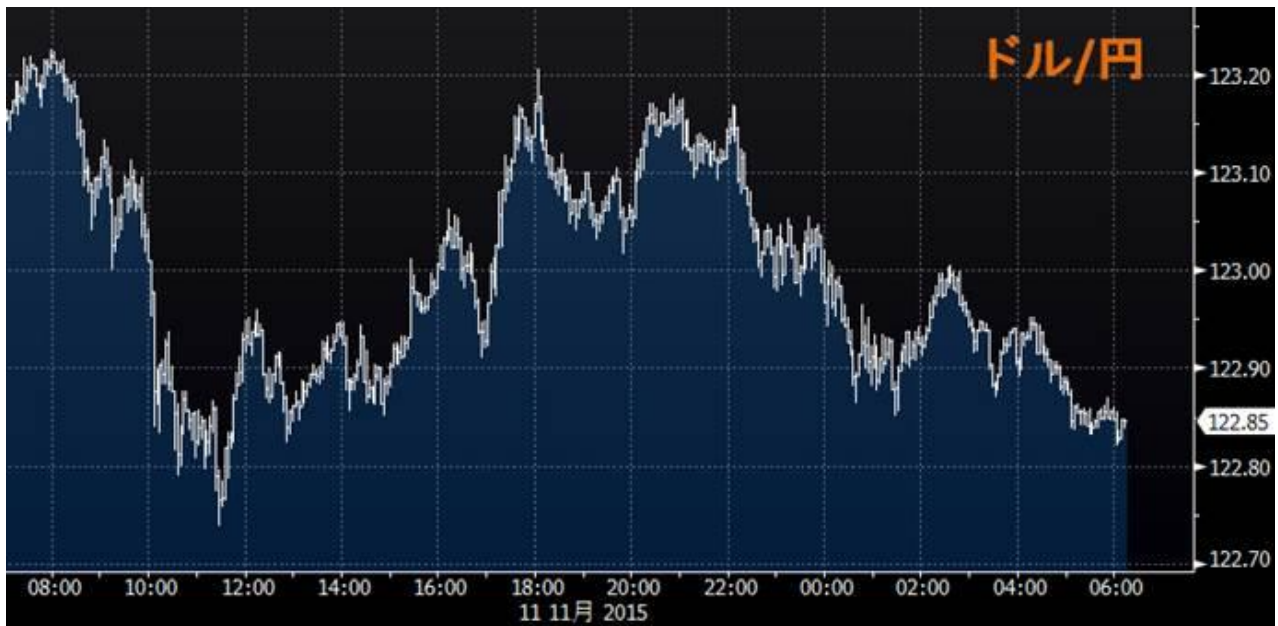
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.86	123.17	122.83
EUR/JPY	131.95	132.21	131.65
GBP/JPY	186.91	187.06	186.69
AUD/JPY	86.77	86.99	86.65
NZD/JPY	80.58	80.89	80.49
EUR/USD	1.0741	1.0754	1.0706
AUD/USD	0.7063	0.7071	0.7049

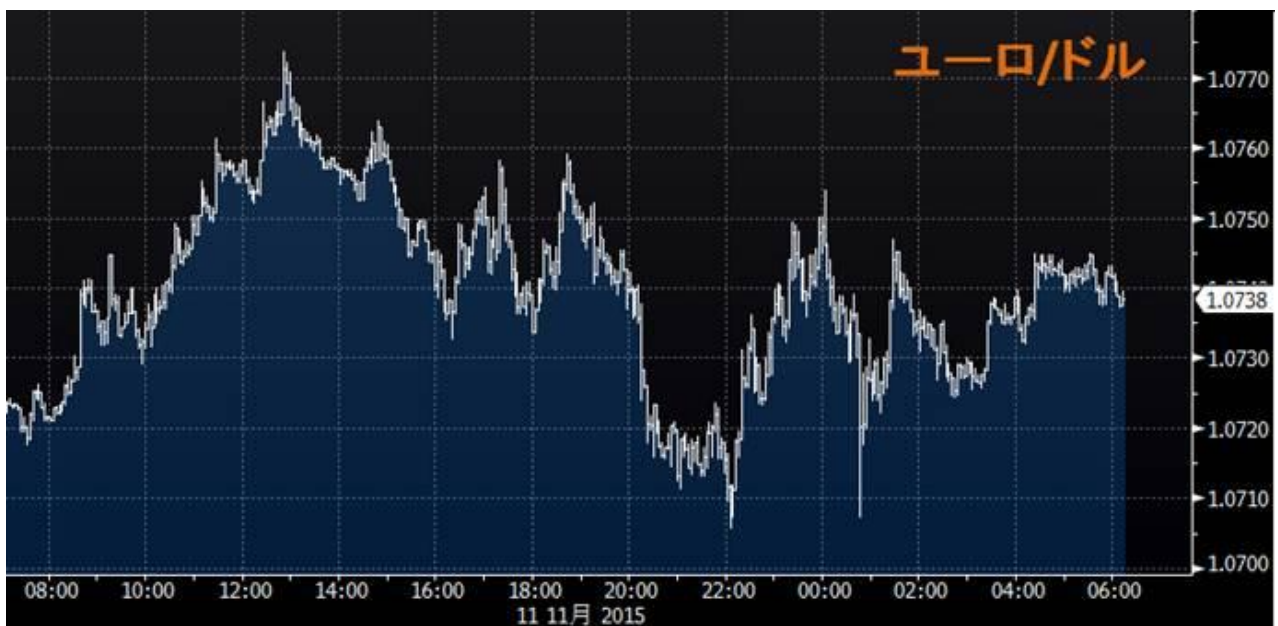
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国が祝日だったことから、一部市場が休場となり、主要な経済指標の発表がないことから、やや限定的な動きとなった。先週末に大きくドルが上昇した反動から、引き続き利益確定の動きも見られ、ドルは主要通貨に対してやや軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。